

豊富な臨床写真とわかりやすい解説 — 歯科医師のための舌診マスター決定版！

舌診のすべて

臨床家のための

東洋医学・西洋医学の融合

別部智司 編
世良田和幸

■B5判・192頁・オールカラー
■定価（本体7,000円＋税）
ISBN978-4-263-44201-2

- 安全な歯科医療のためには、まずは有病者・高齢者の全身の疾患を把握することが大切。このためには全身の情報が集約されている舌を診ることがきわめて有効です。他の情報と併せることで、患者さんの全身状態の評価をより的確に把握できます。
- 患者さんの身体に触れることなく有用な全身情報を取得できる舌診は、歯科臨床では導入したいもの。本書をぜひご活用ください。
- 舌診の基本から歯科臨床での実践、さまざまな疾患と舌の所見、基礎医学との関係など、豊富なカラー臨床写真により舌診のすべてを網羅。歯科医師のための、そして歯科衛生士にも役立つ舌診の決定版！

C O N T E N T S

I. 舌診の基本；摂食・嚥下と舌

1. 問診票
2. 視診
3. 舌の観察法

II. 歯科臨床と舌診

1. 初診時の患者の状態把握
— 東洋医学と西洋医学の結合—
2. 舌診のカルテへの記載法
3. 患者への説明法
4. 歯科治療時の注意点と安全確保
5. 舌と口臭
6. 口腔乾燥と舌診
7. 補綴治療のための舌診の応用について
8. 歯周疾患と治療方針決定について
9. 舌の痛みの評価法
10. かかりつけ歯科医としての舌診の応用
11. 舌診の診療情報提供書への注意点
— 舌診は全身状態評価の一助—

III. 舌の所見

1. 循環器系疾患
2. 消化器疾患
3. 脳血管障害・中途障害
4. 神経系疾患
5. 内分泌疾患
6. 代謝系疾患
7. 呼吸器系疾患
8. 腎疾患
9. 血液・造血器疾患
10. アレルギー疾患
11. 自己免疫疾患
12. ウイルス性疾患
13. その他の口腔粘膜病変
14. 薬剤による影響

IV. 基礎編

1. 舌の役割
2. 舌の解剖学
3. 舌の生理学
4. 舌と全身の関わり合い
5. 東洋医学の中の舌診
6. 舌診の歯科医学への外挿

V. 舌診のための写真撮影法

1. 基本撮影法
2. 舌の写真撮影法
3. カメラの選び方
4. フィルムの選び方
5. ファイル法
6. コンピュータへの取り込み法

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp/>